

2023年2月13日

JTA ジュニア選手登録者 各位
ジュニア関係者 各位

公益財団法人 日本テニス協会
ジュニア委員長 西村 寛

A1 大会補欠選考方法の改訂について

2023年度より、JTA ジュニアランキング対象大会管理細則を一部改訂し、別表1に示すJTAが主催するJTA ジュニアランキング対象大会の内JTA ジュニア選手登録を必須とする7大会（A1大会）の補欠選手選考方法を下記の通り変更することとなりましたのでお知らせします。

本規程は 2023MUGF 全国ジュニアテニストーナメントより適用します。

JTA ジュニアランキング対象大会管理細則

第16条（A1大会シード選手及び補欠選考規則）

3. 補欠、オルタネイト（A/Alternate）選手の選考

補欠選手は、地域予選に該当する大会（MUGFは都道府県予選）に出場し、エントリー締め切り日までに要項に記載の方法で申し込みをしたが、本戦（予選）リストに受け入れられなかったプレーヤーとする。

- ① 補欠、オルタネイト（A/Alternate）の順位は、選考会議の時点で最新のJTA ジュニアランキングとする。
- ② ランキングのないプレーヤーの順位は、最新の記録を基にして、大会選考委員会が決定するが、それが困難な時は抽選で決定する。
- ③ 予選または本戦の欠場者が出た場合は、随時ランキング上位者から予選または本戦へ自動的に繰り上がる。
- ④ ウィズドローしない限り、繰り上がった選手はドロウに名前が記載される。出場の意思がない選手は必ず要項に記載のウィズドロー期限までにウィズドローしなければならない。
- ⑤ 試合当日に会場へ来なかった場合は、ノーショーとしてペナルティの対象となる。
- ⑥ 補欠、オルタネイトリストに名前が載ったプレーヤーで、出場を希望するプレーヤーはサインインをしなければならない。サインインは指定された時刻までに、指定された場所で行われ、自身でサインしなければならない。サインイン指定時刻への遅刻はいかなる理由も認められない。
- ⑦ A1大会では、オンサイト・オルタネイト（OSA/On-Site Alternate）は行わない。

注) 上記⑤において、ペナルティの対象となるのは繰り上がりによりドロウに名前が記載された選手です。当日会場に行く予定の無い選手は、必ず期限までにプレーヤーゾーンからウィズドローの手続きを行って下さい。